



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月10日

上場会社名 極東貿易株式会社

上場取引所 東

コード番号 8093 URL <http://www.kbk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三戸 純一

問合せ先責任者 (役職名) 理事 経理部長 (氏名) 佐々木 栄 TEL 03-3244-3595

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	27,690	△4.3	326	△13.8	774	29.0	610	52.9
29年3月期第2四半期	28,940	△5.2	378	17.4	600	31.4	399	△75.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,089百万円 (ー%) 29年3月期第2四半期 △662百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	18.88	ー
29年3月期第2四半期	12.35	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	50,382	22,552	44.6	695.09
29年3月期	49,156	21,690	42.8	651.48

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 22,460百万円 29年3月期 21,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	ー	0.00	ー	7.00	7.00
30年3月期	ー	0.00			
30年3月期 (予想)			ー	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

1. 配当予想の修正については、本日 (平成29年11月10日) 公表いたしました「配当予想修正 (創業70周年記念配当) に関するお知らせ」をご覧ください。
2. 平成30年3月期 (予想) の期末配当金の内訳 普通配当 8円 記念配当 2円

3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	9.0	1,300	9.2	1,700	3.6	1,150	8.9	35.58

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — 社（社名）—、除外 — 社（社名）—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	32,479,592株	29年3月期	32,479,592株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	166,984株	29年3月期	164,780株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	32,313,991株	29年3月期2Q	32,318,729株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績を背景に設備投資の持ち直しの動きが見られ、雇用情勢や所得環境の改善が進む中、個人消費についても拡大の傾向が見られるなど、緩やかな回復基調が持続いたしました。

また、世界経済においても、米国では雇用環境が改善するとともに、個人消費や設備投資が増加するなど景気は堅調に推移しており、欧州についてもドイツを中心に景気の回復基調は継続いたしました。また中国を始めとする新興国経済も総じて緩やかな回復基調となっている一方で、東アジアを中心とする地政学的リスクは、依然として不透明感を払拭出来ない状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは当年度を2年目とする中期経営計画「KBK 2016」に掲げる重点戦略を着実に推し進め、グループを横断した収益力の強化に引き続き取り組んでおります。この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、電子・制御システム関連部門の火力発電所向け計装システム事業の大口径案件の納期が第3四半期以降に遅延したことなどもあり、売上高は前年同期に比べ12億50百万円減少し、276億90百万円となりましたが、売上総利益につきましては、機械部品関連部門が着実に業績を伸ばし、前年同期に比べ8百万円増加し、40億6百万円となりました。営業利益につきましては前年同期に比べ52百万円減少し、3億26百万円となりましたが、経常利益につきましては、持分法投資利益の増加と為替差損の減少を受けて前年同期に比べ1億73百万円増加し、7億74百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、前年同期に比べ2億10百万円増加し、6億10百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当グループの当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前渡金及び投資有価証券の増加などにより、前連結会計年度末に比べ12億26百万円増加し、503億82百万円となりました。

負債につきましては、前受金及び繰延税金負債の増加などにより、前連結会計年度末に比べ3億64百万円増加し、278億29百万円となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ8億62百万円増加し、225億52百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、72億19百万円（前年同期比6億25百万円の増加）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローでは、9億67百万円の収入（前年同期比3億21百万円の増加）となりました。これは主に前渡金の増減額が減少した一方、前受金の増減額が増加したことなどによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、5億8百万円の収入（前年同期比53百万円の減少）となりました。これは主に有価証券の売却による収入及び投資有価証券の売却による収入などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、12億17百万円の支出（前年同期比3億86百万円の減少）となりました。これは主に短期借入金の純増減額の減少及び長期借入金の返済に伴う支出などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期における業績は概ね予定通り推移しており、平成29年5月12日発表の通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,970	8,035
受取手形及び売掛金	18,969	18,033
有価証券	300	48
商品及び製品	3,084	2,754
仕掛品	855	536
原材料及び貯蔵品	219	204
前渡金	2,467	4,183
繰延税金資産	288	289
その他	853	1,467
貸倒引当金	△43	△45
流動資産合計	34,964	35,509
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,833	1,825
減価償却累計額	△1,079	△1,089
建物及び構築物(純額)	753	736
機械装置及び運搬具	517	520
減価償却累計額	△444	△443
機械装置及び運搬具(純額)	73	76
工具、器具及び備品	1,191	1,133
減価償却累計額	△1,078	△1,031
工具、器具及び備品(純額)	112	101
土地	1,284	1,251
リース資産	155	153
減価償却累計額	△75	△83
リース資産(純額)	79	70
有形固定資産合計	2,304	2,236
無形固定資産		
のれん	26	12
リース資産	17	14
その他	222	211
無形固定資産合計	266	237
投資その他の資産		
投資有価証券	9,179	10,030
長期貸付金	14	12
その他	2,445	2,374
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	11,621	12,398
固定資産合計	14,192	14,872
資産合計	49,156	50,382

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,461	13,562
1年内償還予定の社債	137	187
短期借入金	2,830	2,365
リース債務	61	26
未払法人税等	295	216
前受金	3,430	5,544
賞与引当金	300	319
その他	745	784
流動負債合計	22,262	23,006
固定負債		
社債	1,186	1,067
長期借入金	1,817	1,370
リース債務	41	63
長期未払金	61	58
繰延税金負債	694	896
退職給付に係る負債	1,390	1,355
資産除去債務	11	11
固定負債合計	5,202	4,822
負債合計	27,465	27,829
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,496	5,496
資本剰余金	7,424	7,974
利益剰余金	7,016	7,400
自己株式	△48	△49
株主資本合計	19,887	20,821
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,588	2,096
繰延ヘッジ損益	△5	15
為替換算調整勘定	△233	△314
退職給付に係る調整累計額	△184	△159
その他の包括利益累計額合計	1,164	1,638
非支配株主持分	638	92
純資産合計	21,690	22,552
負債純資産合計	49,156	50,382

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	28,940	27,690
売上原価	24,942	23,683
売上総利益	3,998	4,006
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	1,510	1,550
従業員賞与	18	30
賞与引当金繰入額	215	251
退職給付費用	84	105
減価償却費	89	77
貸倒引当金繰入額	△5	1
その他	1,706	1,664
販売費及び一般管理費合計	3,619	3,680
営業利益	378	326
営業外収益		
受取利息	13	16
受取配当金	85	105
持分法による投資利益	298	345
その他	17	20
営業外収益合計	415	489
営業外費用		
支払利息	35	17
為替差損	133	12
その他	24	11
営業外費用合計	193	41
経常利益	600	774
特別利益		
投資有価証券売却益	5	12
特別利益合計	5	12
特別損失		
投資有価証券評価損	25	-
特別損失合計	25	-
税金等調整前四半期純利益	579	786
法人税、住民税及び事業税	123	175
法人税等調整額	7	△2
法人税等合計	130	172
四半期純利益	449	614
非支配株主に帰属する四半期純利益	50	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	399	610

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	449	614
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	74	507
繰延ヘッジ損益	△90	21
為替換算調整勘定	△775	△79
退職給付に係る調整額	15	25
持分法適用会社に対する持分相当額	△335	△1
その他の包括利益合計	△1,111	474
四半期包括利益	△662	1,089
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△639	1,083
非支配株主に係る四半期包括利益	△22	5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	579	786
減価償却費	118	108
のれん償却額	80	14
持分法による投資損益 (△は益)	△298	△345
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△29	20
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△6	△9
受取利息及び受取配当金	△98	△122
支払利息	35	17
投資有価証券評価損益 (△は益)	25	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5	△12
売上債権の増減額 (△は増加)	3,340	897
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△101	644
前渡金の増減額 (△は増加)	△173	△1,717
未収入金の増減額 (△は増加)	△22	△545
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△30	27
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,020	△903
未払金の増減額 (△は減少)	△23	20
前受金の増減額 (△は減少)	1,104	2,114
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	47	28
その他	△58	△26
小計	464	998
利息及び配当金の受取額	347	232
利息の支払額	△25	△17
法人税等の支払額	△139	△246
営業活動によるキャッシュ・フロー	646	967
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△784	△686
定期預金の払戻による収入	1,360	857
有価証券の売却による収入	50	300
投資有価証券の取得による支出	△32	△52
投資有価証券の売却による収入	55	242
固定資産の取得による支出	△63	△62
固定資産の売却による収入	0	51
差入保証金の増減額 (△は増加)	△4	△1
その他	△19	△141
投資活動によるキャッシュ・フロー	561	508

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△34	△588
長期借入金の返済による支出	△516	△316
社債の償還による支出	△68	△68
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	0	—
配当金の支払額	△192	△224
その他	△17	△18
財務活動によるキャッシュ・フロー	△831	△1,217
現金及び現金同等物に係る換算差額	△339	△16
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	37	243
現金及び現金同等物の期首残高	6,555	6,975
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,593	7,219

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	基幹産業 関連部門	電子・制御 システム 関連部門	産業素材 関連部門	機械部品 関連部門	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,620	5,502	7,898	6,919	28,940	—	28,940
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12	11	261	12	298	△298	—
計	8,633	5,513	8,160	6,932	29,239	△298	28,940
セグメント利益 又は損失(△)	△44	98	131	193	379	△0	378

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△0百万円は、棚卸資産の調整によるものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	基幹産業 関連部門	電子・制御 システム 関連部門	産業素材 関連部門	機械部品 関連部門	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,075	4,043	7,986	7,584	27,690	—	27,690
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10	13	68	109	201	△201	—
計	8,085	4,057	8,054	7,694	27,891	△201	27,690
セグメント利益 又は損失(△)	△4	△162	154	334	321	5	326

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額5百万円は、棚卸資産の調整によるものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

各報告セグメントに属する主な取扱商品・サービスは以下のとおりです。

セグメントの名称	主な取扱商品またはサービスの内容
基幹産業 関連部門	鉄鋼、非鉄、自動車、化学、造船、プラントエンジニアリングなどの関連機械装置、電気機械設備、石油掘削関連機器、石油・天然ガス探鉱技術サービスなどの資源開発機器を販売
電子・制御 システム関連部門	電子機器、電子部品及びソフトウェア、計装制御システム、振動計、画像処理装置、航空機搭載電子機器、地上支援電子機器、航空機用機材、航法装置などを販売
産業素材 関連部門	複合材料製造設備、繊維加工機械、食肉加工機、樹脂加工機械、塗装設備、測定・分析装置、食品用副資材、樹脂、塗料、建設用資材、合成複合材料、鋳鍛造品、不織布製品などを販売
機械部品 関連部門	定荷重パネ、ぜんまい、ステンレス製各種パネ類、ネジ鉚螺その他工具、ネジ関連機械器具などを販売